

心理学シラバス(2022 年度)

1 科目名:心理学

2 「心理学」の学びへのご招待

「心理学」という言葉は身近なものですが、内容はよくわからないと感じる人は多いのではないのでしょうか。本講義は基礎授業科目として、今まで心理学を学んだことがある人でも、はじめての人でもわかるような心理学概論を目指したい。ただし、受講者は介護教員になることを目指したい人ですので、オーソドックスな内容だけでなく、教育と臨床両方に役にたてるような医学、脳科学を入れながら講義をしたいと考えています。

3 科目担当者及び学生

普段は授業や実践に一生懸命でなおかつ何かをさらに得ようとしている人たちとともに心理学の世界をのぞきたいと考えています。

講義を担当させていただくのは芳川 玲子(よしかわ れいこ)です。公認心理師と臨床心理士の資格を持っており、普段は大学で教え、週 1 日病院でメンタルヘルスカウンセリングを行っています。

4 日程及び授業時間

② 日程 7 月 31 日(日)、8 月 28 日(日)、9 月 11 日(日)、10 月 9 日(日)、11 月 6 日(日)

②授業時間 午前は、9 時 20 分から 12 時 30 分、午後は、13 時 30 分から 16 時 40 分まで

を原則とします。

③その他 講義と講義の間に学習課題を出すことがあります。詳しくは講義中に説明します。

5 授業実施方法

Zoom での開講。詳細は本講におけるオンライン学習での学び方を参照してください。

6 皆さんと教員とのコミュニケーション

講義内にできるだけ質疑応答の時間を設けます。その他、メールによる問い合わせも可能です。メールアドレス: [REDACTED] 表題にはかならず「介護教員講習会学生」とつけてください。

7 メインテーマ

介護教員のための「心理学の基礎」

8 キーワード

感覚・閾値・視知覚・聴覚マスキング・記憶・動機付け・情動・個人差・知能・パーソナリティ・パーソナリティ障害・不適応・学習・条件付け・発達・心の理論・青年期・高齢者の心理・発達障害・合理的配慮・社会的認知・態度と説得・対人魅力・心理学史

9 授業目的と達成課題

この科目の学習目的は心理学全般の基礎知識を身につけることです

達成目標は人の心に関して全般的な概念をもつことです

10 授業の方法

本講義は、ZOOMによる講義形式ですが、膨大な知識を聞くだけでは吸収しにくいので、所々にブレイクアウトルーム機能を使用し、グループ討議を行います。みんなが「参加する」授業にしたいと考えています。

11 テキスト・参考文献・教材

テキスト：毎回授業前に、自作の資料を配ります。

参考資料：心理学 第5版補訂版 鹿取廣人編集 東京大学出版会 2,640円

心理学・入門 サトウタツヤ・渡邊芳之著 有斐閣 2,090円

12 その他の教材

毎回できるだけ内容に関連したもしくは日々の臨床にも関係する視覚教材を使用します。

13 成績評価の方法・採点基準

全回出席を前提として、この科目の評価は①筆記試験：最終回に1時間程度の筆記試験、②学習確認課題：講義と講義の間に提出していただく課題、③授業中の参加態度と発言で評価します。比重は：①70点、②20点、③10点です。

14 毎回の授業予定と主題 & 提出課題

* 学習日程はみなさんの学習の進捗状況によって、一部変更になる可能性があります。

第1回目 7月31日(日) 生理心理学の世界を知ろう

第1講 9時20分～10時50分

ガイダンス 心理学とは何か？ 人の感覚

第2講 11時00分～12時30分

人の記憶の仕組み、(CD教材視聴)注意、グループ討議

第3講 13時30分～15時00分

学習、グループ討議

第4講 15時10分～16時40分

(CD教材学習)、動機づけとやる気、グループ討議

ホームワーク：次回の授業までに提出していただくホームワークは授業中に指示します

第2回目 8月28日(日) 人の発達を理解しよう

第5講 9時20分～10時50分

幼児期・青年期、愛着障害、グループ討議

第6講 11時00分～12時30分

成人期・高齢期、(CD教材視聴)高齢者の心理

第7講 13時30分～15時00分

発達障害、(CD教材視聴)児童期の精神障害

第8講 15時10分～16時40分

青年期の精神障害、グループ討議

ホームワーク: 次回の授業までに提出していただくホームワークは授業中に指示します

第3回目 9月11日(日) パーソナリティとは何か?

第9講 9時20分～10時50分

気質、類型論、グループ討議

第10講 11時00分～12時30分

パーソナリティの構造、防衛機制、グループ討議

第11講 13時30分～15時00分

パーソナリティ障害①、グループ討議

第12講 15時10分～16時40分

パーソナリティ障害②、(CD教材視聴)反社会性人格障害、グループ討議

ホームワーク: 次回の授業までに提出していただくホームワークは授業中に指示します

第4回目 10月9日(日) 臨床心理学の世界

第13講 9時20分～10時50分

臨床心理学とは何か

第14講 11時00分～12時30分

精神疾患の諸相①(CD教材視聴教材視聴)精神機能と障害

第15講 13時30分～15時00分

精神疾患の諸相②、(CD教材視聴)うつ病、双極性障害、グループ討議

第16講 15時10分～16時40分

心理療法について、グループ討議

第5回目 11月6日(日) 社会の中の人間

第17講 9時20分～10時50分

社会的認知、(CD教材視聴)怒りと暴力、グループ討議

第18講 11時00分～12時30分

人間関係、ストレス、グループ討議

第19講 13時30分～15時00分

心理学史①、グループ討議

第20講 15時10分～16時40分

心理学史②、まとめ、理解度試験

15 ホームワーク

本講義でのホームワークの目的は講義内容の振り返りと考えています。従って、出題内容は学習の程度を確認するものです。皆さんの普段の事情を考慮して出題させていただきます。

16 本講におけるオンライン学習での学び方

1 メールによる情報交換

この授業では、受講生—講師間での、授業用資料の送付やレポートの提出を、メールに文書を添付する方法で行います。そのため、ホームワークを提出する際に、講師指定のメ

メールアドレス (ryoshi@keyaki.cc.u-tokai.ac.jp) に、「件名：介護教員講習」内容に「氏名」「メールアドレス」、添付ファイルに「課題」を提出してください。本講座が修了するまで、みなさんが提出されたメールアドレスに資料等を送ります。また、CC で事務局：介護教員講習会サポートデスク (supportkaikyoin@keishin-group.jp) に送ってください。

2 Zoom での参加について

①ミーティング方式での参加になります。「参加」が前提ですので、グループ討議の時の受講生同士での意見交換は積極的に行ってください。

②授業中は、基本的に「カメラ オン」「マイク オフ(ミュート)」にしてください。


③講義中に質問や意見がある場合は、質問時間やチャット機能を使って質問を送ってください。ただし、チャットへの回答は講義が一段落になった後になります。

③ 授業はパワーポイントを使って説明を行います。できるだけ大きな画像で見られる機材を使用してください。第 1 回目以外、授業の前日までに使用資料を個人宛に配布します。また、講義はできるだけ静かな空間で受講してください。

④ この授業の Zoom 情報は以下のとおりです。

Zoom URL <https://zoom.us/j/> 

ミーティング ID: 

パスワード : 

以 上